

■平成29年度

病院事業 企画経営課

組織目標管理シート

No.	課室 所名	目標項目	難易度 (ABC)	目標の内容				目標に対する活動(上半期レビュー)		目標達成の状況[output・input]		成果分析[outcome]	
				目標指標の内容	目標の基準値	目標達成時期	目標値	目標達成のための具体的方法	【現状】	【ギャップと対策】	①達成値・実績値	②取組・行動内容	③目標達成による成果
				(何を)	(目標設定時の状態・比較実績)	(いつまで(に))	(どの水準までとする・達成後の状態)	(具体的な取組・行動の内容・スケジュールの概要など)	上期(4月～9月)の取組実績 (具体的活動・行動)	下期(10月～3月)に向けた課題と 取組の予定(具体的活動・行動)	(目標の達成状況・ 現在の状態)	(目標達成のために 行った取組・行動)	(目標の達成による効果、 目標達成できなかった事由)
業務改善取組①	企画経営課	経営改善の取り組み	A	横手病院と大森病院の経営課題の解決	全国の自治体病院でも経営悪化の課題に直面している。	平成29年度末まで	両病院の経営改善に関係した取り組みの実施	定期的(2か月毎)に会議を開催し、両病院の経営課題の把握と解決に向けた取り組みを行う。経営アドバイザーの招聘による勉強会の開催。	総務省の経営アドバイザー派遣事業を利用し、具体的な病院の健全経営についてのアドバイスを受ける計画であったが、自治体病院の中でも比較的経営状況が良いという理由で選考漏れとなった。この事業の代替として各コンサル会社の情報収集を行った。	11月24日、コンサル会社を招へいし、平成30年度診療報酬改定の最新情報を基に両病院に対して講義・ディスカッションを行うことを決定。最新情報を元に来年度からの着実な診療報酬獲得の手法について検討を行う。	11月24日に両病院対象に「診療情報会芸最新情報セミナー」を開催。参加者 横手病院40名 大森病院9名 平成30年度診療報酬改定に関する最新情報を入手することができた。	11月24日にメディキヤスト(NKアカデミー)事業部統括マネージャー濱中洋平氏を講師に迎え、「診療情報改定最新情報セミナー」と題した両病院合同の研修会を横手病院会議室において行い、改定に関する最新情報を入手した。	両病院共通の課題に加え、個別の課題も含めて、改定内容の説明・収益確保のために考えられる対策について、情報収集することができた。
重点取組①	企画経営課	看護師等奨学金制度の制定と、奨学生の募集・決定	B	看護基準の維持や若年層の看護師不足を補うために、新卒看護師が採用しやすい環境づくりを行う。	秋田県をはじめ他の自治体病院では、奨学金制度を制定し新卒看護師の獲得をすすめている。	平成29年度末まで	横手市病院事業看護師等奨学金賞与条例を制定し、今年度中に奨学生を数名決定したい。	4月:政策会議への諮問 8月:条例の制定 8月:奨学生の募集 10月:奨学生の決定	条例・規程の制定を行い、各学校訪問をはじめとした情報提供・奨学生の募集を行った。 横手病院 定員 3人 応募 4人 大森病院 定員 1人 応募 3人	奨学生の決定 横手病院 4人(債務負担内) 大森病院 1人 今後来年度以降の継続募集について、制度運用・様式等の見直しを図る。	奨学生の決定 横手病院 3人(債務負担内) 大森病院 1人 実際に奨学金制度を運用して浮き彫りとなった改善点を、速やかに12月の施行規則の一部改正により対応。	県内看護学校や市内、近隣市町村の高校、およびホームページ、広報、説明会においても奨学金制度のPRに努めた。 今後、若年層の優秀な看護師の確保が見込まれる。また、看護学校からの採用ルートが開拓できたことにより、奨学生以外の看護師の採用にもつながりやすくなる。	